

白老町民限定！ウポポイ年間パスポート 駐車料金無料

ウポポイの年間パスポートがあれば、発行日から1年間は何度でもウポポイに入場することができます。また、年間パスポートをお持ちの町民の方は、ウポポイの駐車料金が無料になりますので、お気軽にウポポイをお楽しみください。（先月、ウポポイ年間パスポート無料引換券はがきをお届けしています）

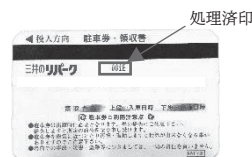
駐車券無料手続き



1. 入退場ゲート窓口に立ち寄る



2. 年間パスポート・身分証・駐車券を提示



3. 無料化処理済みの駐車券を受領

問い合わせ先：政策推進課 アイヌ政策推進室 ☎82-7739

「ウポポイ祭 2024」生誕90年記念 藤戸竹喜の世界展 8月25日まで

7月12日に開業4周年を迎えた民族共生象徴空間（ウポポイ）で7月13日～15日、アイヌの踊りと食をテーマにした「ウポポイ祭 2024」が開催されました。アイヌ古式舞踊の鑑賞や、平取・様似・阿寒の各地域に伝わる料理も味わえました。

国立アイヌ民族博物館（佐々木史郎館長）では第8回特別展示「生誕90年記念 藤戸竹喜の世界展」が開かれています。北海道を代表する木彫家の一人、故・藤戸竹喜氏（1934年～2018年）の代表作品「樹霊観音像（1969年）」など91点が並び、初期から晩年に至るまでの全容が紹介されています。

藤戸竹喜の世界展は8月25日まで開催されています。観覧料は大人300円、高校生200円、中学生以下無料。ほかにウポポイ入場料が必要となります。



知っておこう アイヌ文化

ニペシ

イランカラプテ。アイヌ文化にゆかりの深い樹木や野草を植栽・栽培し、そうした自然素材を活用して体験交流事業を行うイオル再生事業が白老

町を先行地域として平成18年に開始されてから18年が経過し、ポロト休養林のイオルの森や森野地区では開始当初に植樹されたいくつかの樹木が体験交流事業で活用できるまでに成長しました。チキサニでは今年度、シナノキに着目し、8月1・2日の2日間にわたって開催される教職員向けの「子ども達に伝えたいアイヌ文化」講座で活用するべく、5月25日に森野地区でシナノキの内皮の採取を行いました。シナノキの内皮はアイヌ語でニペシなどと呼ばれ、サラニプ（編み袋）やタラ（背負い縄）などアイヌ民族の伝統的な民具の材料として欠かせません。ニペシの採取方法は鉋を使ってシナノキの幹に水平方向と垂直方向に切り込みを入れ、皮の中に鉋を差し込んで剥がしていきます。途中から手で引っ張って上まで剥がし、剥がれた皮からすぐに外皮を取り除きます。ここからさらに丈夫な糸の材料とするにはいくつかの方法がありますが、今回は川に約3週間漬け込み、柔らかく糸作りに適したニペシが完成しました。「子ども達に伝えたいアイヌ文化」講座ではカエカ（糸を紡ぐ）作業を教職員の方々に体験して頂き、さらに編み込んでキーホルダーに仕上げてもらうことでアイヌ民族の伝統的な知恵や技法を通じた精神文化の理解に加え、イオル再生事業による自然素材育成の重要性についても学んで頂きたいと考えています。



森野地区のシナノキから皮を剥ぐ様子。現在、チキサニではイオルの森で約1500本弱、森野地区で約2000本弱の樹木を育成維持管理している

問い合わせ先：イオル事務所 チキサニ ☎82-6301